

フローズン・リバー (2008)

FROZEN RIVER

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 97分

初公開日 2010/01/30

公開情報 アステア

映倫 G

【キャッチコピー】

光を信じて

ニューヨーク州最北部

2人の母親は家族のために

凍てついたセント・ローレンス川を渡り、

犯罪に手を染めていく…

【解説】

08年のサンダンス映画祭グランプリに輝くなど多くの映画賞で絶賛された感動ヒューマン・ドラマ。これが長編初メガホンとなるコートニー・ハント監督が、自ら手掛けた短編版を劇場長編へと昇華した渾身の意欲作。現代アメリカが直面する社会問題を背景に、ふとしたことから出会った2人のシングルマザーが、それぞれに抱えた苦境を乗り越えるため密入国を手助けする違法な仕事に手を染めていくさまを、リアルな中にもエモーショナルな情感を織り込み描き出していく。主演は本作でオスカー初ノミネートを果たした「21グラム」のベテラン女優メリッサ・レオ。

カナダ国境近く、先住民モホーク族の保留地を抱えるニューヨーク州最北部の町。クリスマスも間近のある日、新居の購入費用をギャンブル依存症の夫に持ち逃げされた白人女性レイは、取り残された2人の子どもたちと共に途方に暮れていた。そんな中、夫の車を発見するが、運転していたのはモホーク族の女性。ライラと名乗る彼女は、車を盗んだのではなく拾ったと主張する。また、ライラも夫に先立たれたあと、幼い子どもを義理の母に奪われる辛い境遇を背負っていた。そんな彼女は、いつの日か子どもを引き取り一緒に暮らす夢を実現させるべく、車で凍ったセントローレンス川を渡り、カナダから不法移民を1人当たり1200ドルでアメリカ側に密入国させるという危険な裏の仕事に手を染めていたのだった。そして、その夜も裏の仕事で車が必要だったライラは、レイの事情を知ると共犯パートナーとして引き入れることに。人種の違いから始めは反発し合っていた2人は徐々に信頼関係を築き、無事に仕事を成功させるのだが…。

【クレジット】

監督	コートニー・ハント	Courtney Hunt
製作	ヘザー・レイ	Heather Rae
	チップ・ホーリハン	Chip Hourihan
脚本	コートニー・ハント	Courtney Hunt
撮影	リード・モラーノ	Reed Morano
プロダクションデザイン	インバル・ワインバーグ	Inbal Weinberg
衣装デザイン	アビー・オサリヴァン	Abby O'Sullivan
編集	ケイト・ウィリアムズ	Kate Williams

音楽	ピーター・ゴラブ	Peter Golub	
	シャザード・イズマイリー	Shahzad Ismaily	
出演	メリッサ・レオ	Melissa Leo	レイ
	ミスティ・アッパム	Misty Upham	ライラ
	チャーリー・マクダーモット	Charlie McDermott	T J
	マーク・ブーン・ジュニア	Mark Boone Junior	ジャック・ブルーノ
	マイケル・オキーフ	Michael O'Keefe	
	ジェイ・クレイツ	Jay Klaitz	
	ジョン・カヌー	John Canoe	
	ディラン・カルソーナ	Dylan Carusona	
	マイケル・スカイ	Michael Sky	